

■神撫 100 周年記念会館について

神撫 100 周年記念会館（Astra Hall）は、兵庫県立長田高等学校が 2020 年に創立 100 周年を迎えたことを期に、在校生、卒業生の相互の横のつながりや年代の違いを超えた縦のつながりを創る場として、また、輝かしい伝統と実績に気軽に触れられる場として、学校敷地の一角に建設されました。

具体的には、在校生の研修活動や部活動などに加え、卒業生、PTAなどの活動に幅広く活用いただくことを目的としています。設計監理は高 41 回卒業生の宇賀亮介氏が担われ、また、その建設費用は、卒業生、PTA等多くの方々からの寄付によって賄われる等、母校関係者の尽力の結晶とも言える建物です。

■建築概要

建物名称：神撫 100 周年記念会館
—Astra Hall—

所在地：神戸市長田区池田谷町 2-5

建築面積：210.57 m²

延床面積：392.90 m²

建物高さ：9.91m

階数：地上 2 階建

構造：木造

設計者：宇賀亮介建築設計事務所

施工者：溝口建設株式会社

■位置図



神撫 100 周年記念会館
—Astra Hall—



2021 年 4 月 17 日

兵庫県立長田高等学校
創立 100 周年記念事業推進協議会

■会館の設計にあたって

私が設計を始める前に学校収蔵品を調査しました。その中で長田高校の記憶を最も体現しているものは100年分の卒業アルバムだと感じました。

一枚一枚の写真には当時の学生たちの生活や青春の息吹が鮮やかに封印されています。

これらの写真画像を学校収蔵品と共に三角屋根の一軒家のような木造空間の中に散在させました。ここに集う人々が長田高校の文化や伝統を自然に感じ取りながら学び、交わり、そこから生み出される新しい記憶がさらに蓄積されていく建物になることを願って設計しました。

宇賀亮介（高41回）



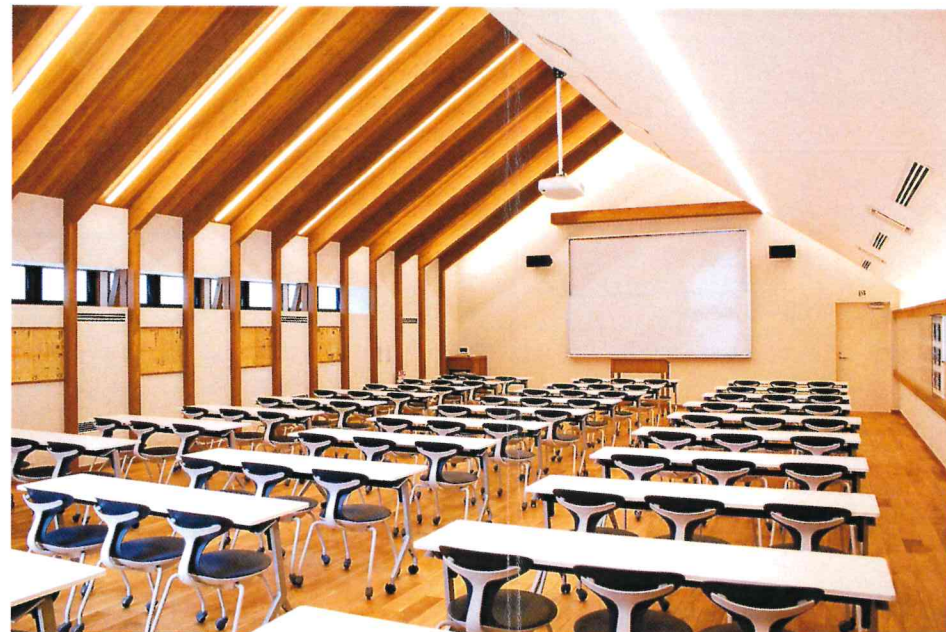
1階平面図



2階平面図



1階コレクティブルーム



2階特別教室兼会議室